

- 文筆家、著作家
- 編集者 (ビジュアルと言葉による本)
- 複合型カフェ《CAFE UNIZON》店主
- 企画プロデュースオフィス《office UNIZON》主宰
- 出版レーベル《biblio unizon》、音楽レーベル《UNIZON forTune》プロデューサー

◇衣食住・環境・旅などの暮らしや、文芸・写真・美術・映画・音楽・伝統文化といったカルチャー、
またそれらの融合や連動をテーマ、モチーフとする。

◇上記テーマ、モチーフに基づく企画・編集・プロデュース・ディレクション・著作業。および、関連する著述・
コピーライティング・デザイン・写真撮影・商品企画・プロモーション・ブランディング・マネジメントなど。

■〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城2-39-8 MIX life-style 2F オフィスユニゾン

■TEL : 098-896-1060 ■FAX : 098-896-1060 ■E-mail : mieda@office-unizon.jp

■携帯 : 090-8883-3729 ■iPhone : unizon228@i.softbank.jp

■HP : www.cafe-unizon.jp/mieda ■Twitter : @miedaunizon ■Facebook : Katsuyuki Mieda

<略歴>

- ◎1964年2月28日、兵庫県西宮市生まれ。父は西宮出身、母は琉球文化圏の奄美群島・沖永良部島出身
- ◎1986年、同志社大学文学部文化学科卒業 (美学・芸術学専攻、卒論テーマは映画学)
- ◎1986年、上京。CBSソニーグループ (現ソニーミュージック・エンタテインメント) に入社。EPICソニーの
関東大型店への営業を経て、CBSソニーのビデオ制作室ディレクター (担当: 宮沢りえ、近藤真彦、伍代夏
子、渡辺美奈代ら) を務める
- ◎1989年、京都に転居。1990年、光琳社出版に入社。その後、編集長をつとめ、数多くのビジュアルブックを企
画編集。同社が当時の日本を代表するアート出版社になる礎を築く
- ◎1995年にフリーランスの出版プロデューサーとして開業。2001年より著作活動もはじめる
- ◎1996年より2年間、大阪総合デザイン専門学校絵本科の非常勤講師として編集講義を担当
- ◎1998年より1年間、KBSラジオ『早川一光のバンザイ人間』出演。番組がギャラクシー賞受賞
- ◎1994年、98年にヨーロッパ、北アフリカ、アジア各地に長期間の放浪旅行
- ◎2003年6月、沖縄に転居。2年の専業主夫生活を経て、2005年より編集者・文筆家としての活動再開
- ◎2005年10月、屋号を《office UNIZON》に改称
- ◎2005年11月、宜野湾市に複合型カフェ《CAFE UNIZON》をオープン
- ◎2005年より現在まで、琉球新報で映画コラムを長期連載中 (月1回、トータル110回)
- ◎2009年度より5年間、京都造形芸術大学の非常勤講師として、通信教育部写真コースにて写真編集についての
講義を担当
- ◎2010年頃より『BRUTUS』『Casa BRUTUS』『Hanako』『& Premium』『JTA機内誌Coralway』など、
全国誌各誌で沖縄関連記事を執筆する

<主な企画編集した本>

- ▼『空の名前』 (高橋健司/光琳社出版→角川書店)
 - *朝日新聞『天声人語』での紹介、ドリカムの曲に登場するなど、「元祖・癒し本」「日本人の心のバイブル」として60万部を超えるベストセラーを記録した「空の図鑑」
- ▼『宙の名前』 (林完次/光琳社出版→角川書店)
 - *『空の名前』の夜空版。TVドラマ『白線流し』で主人公の愛読書に。雑誌『ダ・ヴィンチ』の95年ベスト本大賞第8位。通算43刷35.3万部のベストセラー。2010年に『新訂版』を発売
- ▼『色の名前』 (ネイチャープロ編集室/光琳社出版→角川書店)
 - *シリーズ続刊の「色の図鑑」(旧題『色々な色』)。通算32刷25万部のベストセラー
- ▼『YOSHIHIKO UEDA WORKS 1985-1993』 (上田義彦:写真集/光琳社出版)
- ▼『ポラロイド・ドウ・ジュンヌ・フィーユ』 (ジャン・フィリップ・デローム:画集/同上)
- ▼『CTTPのデザイン』 (コンテムポラリー・プロダクション:信藤三雄/光琳社出版)
 - *上記はじめ、数々の著名アーティスト、写真家、デザイナーの作品集や写真集を企画編集
- ▼『マティスのロザリオ礼拝堂』 (光琳社出版)
 - *巨匠マティスの最高傑作、南フランス・ヴァンスの礼拝堂を世界で初めて詳細に紹介
- ▼『京のあたりまえ』 (岩上力/光琳社出版→光村推古書院)
 - *「和の暮らし本」の先駆けとして全国でも話題に。「京都検定」の種本として、通算10刷
- ▼『初恋』 (中原みすず/リトルモア→新潮文庫)
 - *府中3億円事件の実行犯による青春文学として、小泉今日子、竹中直人氏らが絶賛。06年、宮崎あおい主演、元ちとせ主題歌、塙幸成監督で映画化(GAGA)され、原作も7刷10万部のヒット。08年8月に新潮文庫で発売、「新潮文庫の100冊」に選ばれる
- ▼『ありのまま ~ていねいに暮らす、楽に生きる~』 (梶田真章/リトルモア)
 - *現代の名僧、京都の法然院貫主のエッセイ集。写真・鈴木理策。角田光代氏が推薦
- ▼『本のお茶 ~カフェスタイル「茶の本」』 (文・川口葉子、写真・藤田一咲/角川書店)
 - *岡倉天心による100年前の名著をビジュアルブックに。宮本亜門氏が推薦。07年11月発売

<主な著書>

- ◆『天使のカレンダー』 (絵・寺門孝之/リトルモア) ※文・デザイン
 - *画家・寺門孝之が描く天使の絵366点を綴り、各天使のプロフィールを添えた空想天使図鑑
- ◆『恋ノウタ』<全3巻> (角川文庫) ※編・訳・文
 - *万葉集の恋歌をポップス調に意識し、写真とリミックスした単行本『Contemporary Remix “万葉集”シリーズ』(光村推古書院)の文庫化。フジテレビで1年間放映された大人気のミニ番組『恋ノウタ』(ナレーター・奥居香)の原作。シリーズ20万部
- ◆『月のオデッセイ』 (リトルモア) ※編・文
 - *世界各地の月の写真と、月にまつわる神話・民話で綴る「月の写真絵本」。現在6刷
- ◆『旅のカケラ パリ*コラージュ』 (角川書店) ※編・写真・文・デザイン
 - *1200点の写真を使った、図鑑スタイルの斬新なパリガイド。たちまち9刷の大ヒット
- ◆『風に聞いた話 ~竜宮の記憶~』 (写真・垂見健吾/角川書店) ※編・文
 - *風の名前をモチーフに、琉球の歳時記と神話を綴ったビジュアルブック。2008年3月発売
- ◆『FUTENMA360°』 (編・オフィスユニゾン/ビブリオユニゾン) ※写真・文・デザイン
 - *普天間基地のある宜野湾市の新機軸タウンガイド。日経新聞1面コラム「春秋」で紹介、ブックファースト新宿店で「名著百選」に選定。2010年6月発売

<主な文章執筆など>

▽機内誌『コーラルウェイ』（日本トランスオーシャン航空／編集室りっか） ※取材・文

* JTA（日本トランスオーシャン航空）の機内誌で、特集ページの取材執筆を担当

* 「110 大東島に本屋さんがやって来る」「113 みゃ〜く方言大会」「115 島唄の誕生」「122 子どもたちが変える!」「130 沖縄を学びたい!」「141 沖縄絶品食堂」「145 沖縄の珈琲と紅茶」「151 沖縄の朝ごはん」「154 沖縄のお祝いごと」など

▽旧暦フォトカレンダー『なつかしきオキナワ』（NPOちゅらしまフォトミュージアム）

* 2009年版の企画・編集・文・訳

▽雑誌『Coyote』（スイッチパブリッシング） ※文・写真構成

* 2010年7月沖縄特集号で「Highway1」についての記事執筆・写真構成8ページ

▽雑誌『BRUTUS』（マガジンハウス） ※取材・文・写真・選書・インタビュー掲載など

* 「691 ビーチカルチャー」「709 本屋好き」「711 娯楽のチカラ」「715 島で暮らす」「720 気持ちいい音楽」「727 旅に行きたくなる」「733 海宿、山宿（表紙写真撮影も）」「742 グッド・コーヒー」「750 旅に行きたくなる（キャノン記事広告撮影も）」「753 歩こう」「755 尊敬できる日用品」「759 おいしい自然派」「765 あんこ好き」など

▽雑誌『Hanako』（マガジンハウス） ※取材・文・写真・コーディネート

* 2012年7月26日発売「沖縄特集」で、「あるあるシーンQ&A」など7ページを担当

* 2013年1月4日発売「聖地特集」で、沖縄の聖地取材コーディネートを担当

* 2013年7月11日発売「沖縄特集」で、巻頭10ページ「今、沖縄でしたいこと」、食堂記事4ページなど担当

▽雑誌『ミセス』（文化出版局） ※取材・文・コーディネート

* 2013年1月7日発売「沖縄に教えてもらうこと」で、8ページを担当

▽雑誌『d design travel 沖縄号』（D&DEPARTMENT PROJECT）

* 2013年7月発売。沖縄のロングライフデザインとして、映画『ウンタマギルー』について執筆

▽雑誌『Switch』（スイッチパブリッシング） ※取材・文・写真

* 2013年8月号「あの人の夏」特集で、「藤代冥砂と沖縄の夏」を担当

▽雑誌『Casa BRUTUS』（マガジンハウス） ※取材・文

* 2014年2月号「最強・最新住宅案内」特集で、「沖縄・外人住宅の暮らしコミュニティ」4ページを担当

* 2014年5月号「世界のホテルBEST100」特集で、ザ・リッツ・カールトン沖縄の朝食ページを担当

▽雑誌『& Premium』（マガジンハウス） ※取材・文・コーディネート

* 2014年2月号「ライフスタイルの教科書2014」特集で、沖縄の外人住宅の暮らし6ページを担当

* 2014年7月号「花と朝食」特集で、沖縄の朝食カルチャー4ページを担当

* 2014年9月号「サマーライフ」特集で、渡名喜島への読書の旅6ページを担当

▽普久原恒勇・作曲家生活50周年（2011年秋）／『響』CD化（13年夏）関連 ※取材・文・インタビュー

* 『芭蕉布』などで知られる沖縄を代表する音楽家について、CD『普久原メロディー』ライナーノーツのほか、『BRUTUS』『篋柄暦』『琉球新報』『記念公演パンフ』『沖縄タイムス』などに執筆

<主な連載>

- ◇『恋ノウタ待受』（携帯サイト／ポルテージ） ※『万葉集』の恋歌の訳・解説
 - *『恋ノウタ』シリーズを携帯待受サイトで05年7月から11年11月まで毎週連載。全327回を書き下ろす
- ◇『ウタのうまれるところ ～島唄の風景～』（写真・垂見健吾／角川書店） ※編・訳・文
 - *琉球のウタを紹介しながら、その生まれる風土と継ぐ人を描く。『野性時代』（角川書店）で2年間連載
- ◇『映画の旅／旅の映画』（琉球新報／毎月末金曜日夕刊） ※文・写真 ☆HPで通読可能
 - *世界の映画のロケ地を巡る旅と、その映画への想いを綴るエッセイ。05年7月から09年3月まで全44回連載
- ◇『シネマごはん』（琉球新報／毎月末火曜日） ※文・写真 ☆HPで通読可能
 - *映画に登場する料理に焦点を当てながら、映画を紹介するコラム。09年4月から11年12月まで全33回連載
- ◇『職業別映画帖』（琉球新報／毎月末火曜日） ※文 ☆HPで通読可能
 - *映画の主人公の職業を切り口にして、映画を紹介するコラム。12年1月から連載開始し、現在35回掲載、好評連載中。イラストは、首里フジコ氏

<主なプロデュースワーク>

- ▽複合型カフェ『CAFE UNIZON（カフェユニゾン）』（06年11月～）
 - *宜野湾市でカフェの創業からコンセプト作り、プロデュース全般、マネジメント、展示・イベント企画
- ▽南国ドロップス『社交街の誘惑』『Colonia』
 - *ライブ、アルバムのプロデュース全般、マネジメント
- ▽2007年参議院総選挙投票啓蒙活動「VOTEキャンペーン」
 - *南国ドロップスによる投票啓蒙活動の企画・コピー・AD
- ▽沖縄県産業まつりの沖縄電力パビリオン「火のレキシ・火のミライ」（06年）「ゆ～ふる日和」（07年）
 - *空間プロデュースとコピーを担当
- ▽写真イベント「琉球フォトセッション」（NPOちゅらしまフォトミュージアム）
 - *ゲストを招いてのライブ、朗読、トークショーを交えた、大規模写真スライドショー
 - *07年@桜坂劇場（ゲスト：椎名誠氏、東松照明氏ら）、08年@桜坂劇場（ゲスト：よしもとばなな氏ら）、09年@リウボウホール（ゲスト：元ちとせ氏、島尾伸三氏ら）
- ▽琉球舞踊家・志田真木独演会『真木の会 in 桜坂』（08年11月／桜坂劇場）
 - *制作、映像プロデュース、宣伝文、琉球古典音楽の訳詞
- ▽普久原恒勇トリビュートCD『普久原メロディー』（ユニゾンフォーチューン／11年10月発売）
 - *HY、比嘉榮昇、DIAMANTES、下地勇、内田勘太郎、Cocco、ヒロヤマな音、jimama、MONGOL800らが参加し、沖縄を代表する作曲家・普久原恒勇の名曲群をカバーした、豪華コンピCDのプロデュース
- ▽iPad用アプリ『沖縄タイムマシーン』（NPOちゅらしまフォトミュージアム／12年5月発売）
 - *沖縄の古い写真を活用した観光&教育用アプリの企画・ディレクション・文を担当
- ▽阪神百貨店「めんそーれ沖縄 味と技展」特別写真展（阪神百貨店梅田本店／12年5月）
 - *沖縄物産展での沖縄復帰40周年を記念した写真展の企画・構成・テキスト作成
- ▽沖縄音楽野外フェス「歌い継がれる沖縄のウタ」（奈良公園春日野園地／14年6月）
 - *奈良県主催の「ムジークフェストなら2014」のメインイベントとして2日間の沖縄音楽の大型野外フェスティバルを企画、総合プロデューサーをつとめる
 - *夏川りみ、SAKISHIMA meeting、大工哲弘、きいやま商店、DIAMANTES、内田勘太郎、うないぐみ、フォーシスターズら、豪華アーティストが出演し、2日間で観客2万人を動員
 - *2015年6月20・21日開催予定で、「沖縄のウタと芸能 夏至の宴」として第2回を企画プロデュース中

<主な作詞>

▽ティンクティンク『白い夏』『ゆびうた』『コンビニで逢いましょう』 ※作詞

*作曲はいずれも照屋林賢氏。『ゆびうた』はドコモ九州CM曲に

▽南国ドロップス『High High!』『太陽のしずく』『祈り』『ラ・ベジェッサ』他 ※作詞

*『High High!』はオリオンビールCM曲に

<講師など>

▽大阪総合デザイン専門学校 非常勤講師 (96年度～97年度)

*絵本科で絵本編集講義を毎週担当

▽KBSラジオ『早川一光のバンザイ人間』 万葉集の講師 (98年度)

*番組内の「万葉集コーナー」で万葉集の講義を週1回、1年間担当

*その放送により、番組がギャラクシー賞受賞

▽京都造形芸術大学 非常勤講師 (09年度～13年度)

*通信教育部写真コースで、写真編集の3日間の集中講義を年1回担当

<その他>

▽ラジオ番組『radio FUTENMA』『radio FUTENMA パート2』 (文化放送/10年10月・11年6月)

*普天間基地を抱える宜野湾市の生の声を紹介する、特別ドキュメンタリー番組でパーソナリティを務める

▽アートイベント『飛鳥アートプロジェクト2011』 (奈良県明日香村/11年11～12月)

*奈良県明日香村で行われた現代美術イベントの企画原案

▽『沖縄県伝統工芸品ブランド戦略ワークショップ』 (内閣府沖縄総合事務局/11年度)

*沖縄の伝統工芸士に向けたブランディングワークショップのファシリテーターを務める

▽JAPANブランド『沖縄伝統染織《RYUKYU》の欧州ブランディング事業』 (12年度)

*中小企業庁の助成事業での専門家委員として、プロデューサーを務める

▽『万葉の日記念フォーラム』 (奈良県立万葉文化館/12年9月16日)

*「時空を超えたLOVE SONG」をテーマに、講演、対談を行う

▽『第5回 沖縄感性・文化産業シンポジウム』 (内閣府沖縄総合事務局/13年3月8日)

*「エンタテインメントビジネスの振興に向けて」と題したパネルディスカッションの司会進行を行う

▽『おきなわがんサポートハンドブック』 (琉球大学医学部附属病院がんセンター、沖縄県保健医療部)

*沖縄県内のがん患者とその家族に配布する冊子の編集ディレクションを2013年版～15年版を担当